

# あきる野民報

発行責任者/松平重幸 〒197-0826牛沼243-9

TEL&FAX 558-0718

住民の利益をまもり、  
「住民こそ主人公」の  
あきる野市政実現をめざして!

2010.5.30 No.533 (毎月2回発行)

日本共産党あきる野市委員会は次の見解を発表しました。

## 小池あきらさんあきる野でまちかどトーク

### さ~すが~政策委員長~

高齢者医療

沖縄普天間

政党助成金

介護の問題

景気回復は



つぎつぎ出される質問に



## やさしく快答、小池さん

日本共産党西多摩青梅地区委員 当日は暑い中二五〇名の人が集  
会は五月二十二日、午後一時から あり、小池さんに休むひまなく質  
東急前・噴水公園で小池あきら参 問が出され、小池さんは質問に歯  
議院議員の「まちかどトーク」を開 切れ良く、しかもユーモラスに回  
きました。 答し、拍手を浴びました。

### 普天間基地問題で 日本共産党の 役割鮮明に

小池さんは、志位委員長が  
アメリカに行き、沖縄県民の  
思いをぶつけ、普天間の米軍  
基地の撤去を迫ったのに対し、  
鳩山総理が沖縄に行き、  
基地の受け入れを説得に行  
く事態を示し、どちらが国民  
県民の思いを実現するため  
に頑張る政党なのか、明らか  
ではないかと訴え、共感の拍  
手に包まれました。

### 働く労働者と 中小企業本位の 経済政策こそ 活性化の道

「どうしたら日本経済は良  
くなるのか」という質問に対  
し小池さんは、自公政権の経  
済政策に問題ありと指摘し  
ました。

大企業の利益が上がれば  
国民が潤うというので、「規  
制緩和」の名の下に派遣労  
働の拡大、中小企業締め付け  
で大企業に莫大な利益を上  
げさせました。

一方で多くの貧困層を生  
み出し、国民の購買力は落ち  
込み、日本全体の経済はこの  
十年停滞を続けている。  
これを逆転し、大企業の内  
部留保を吐き出させ、正規労  
働を拡充し、中小企業を育成  
してこそ日本経済の活性化  
の道と、党の経済政策を話し  
ました。

### 小池あきらさん 「日本共産党が 伸びてこそ 政治が変わる」と 熱く訴え

炎天下、一時間にわたる連  
続の質問に、疲れた様子も無  
く、ユーモアを込めて元気に



たばた あずみ  
「なにを言ってもやだやだで、くたびれち  
ゃう」と3才さんのお母さん。そんな時期も  
ありますねえ。  
むすこも2歳頃から毎朝服を選ぶたびに  
あれがいいこれはやだと文句ばかり。あんまり  
うるさくて母に愚痴ったら「あなたが聞くか  
らでしょう」。…そうか、これを着なさいじ  
ゃなくて、これでいい?って聞いてました。  
「自分で選べるようになってほしいと思っ  
て聞くんじゃ。じゃあ仕方ないじゃない」  
自分で選んでほしいと思いつつ 昔目が合  
わないとうるさく思う。言  
う通りにしてと思いつつ、  
自分の意見がないとやきも  
きする。親なんて勝手なも  
の。負けるなこどもたち、  
やだやだも大事!あ、でも  
ほどほどに…  
(10.5.30)  
連絡先は☎550-6674

### 読者のひろば

原水協NPTニューヨーク  
代表団に参加して  
ニューヨークでの署名活  
動は日本の雰囲気と違った。  
署名用紙を差し出すと、全  
文を読んで納得してから署  
名するのだ。皆がそうだった。  
署名を断った人にも折り鶴  
を手渡すと「ビュティフル」  
と嬉しそうに受け取って  
くれた。そして、もっとも感動  
した二つのことは、国際平  
和会議の中で国連事務総長  
が「核廃絶は私の最優先課  
題です」。また「被爆国の日  
本の人々が世界に訴え続け  
てください」とスピーチさ  
れたことと、国連前で一時  
間遅れの我々を出迎えてく  
れたNPT議長と国連上級  
代表が「私は明日から始ま  
るNPTの議長です。みな  
さんの署名を見ます」と、ハ  
マーシールド広場に積み上  
げられた署名の山に向われ  
たことだった。活動の重要  
性をあらためて知った。  
大谷由美子

### 野良望

3月の東京高裁・堀越無罪判  
決は本当に納得のいくものだ  
った。公務員労働者の権利が  
しっかり守られたことだ。息  
子が国家公務員なのでとくに  
身近に感じた▼その息子夫婦  
にこそし男の子が生まれ5月  
5日こどもの日、端午の節句  
に遅ればせながらお宮参りも  
「お食い初め」とかもやり、健  
やかな成長を願ひ祝った。か  
わいくて仕方がない▼ところ  
が5月13日、まったく逆の判  
決が同じ東京高裁で出された。  
世田谷国家公務員法事件の宇  
治橋さんに控訴棄却の有罪判  
決。休日職場と離れた場所  
で公務員とはわからぬビラ配  
りが、どうして公務の中立性  
をゆがめるのか。1人の証人  
も採用せず、実質的な審理も  
なしに、35年もの猿払事件  
最高裁判例を持ち出し、憲法  
が保障する権利・表現の自由  
を奪う。欧米では勤務時間以  
外の政治活動は原則自由で、  
違反しても刑事罰でなく懲戒  
処分となっている▼堀越事件  
も最高裁に上告されている。  
国公法、政治的行為の制限が、  
世界の基準や国民の法意識か  
らみてどうか、最高裁大法廷で  
十分審理してもらいたい。孫の  
笑顔が消えないために。(湘)



# 小池、田村が必勝へ決意!



5.14  
東京演説会で  
志位委員長が  
訴え

財界とアメリカに  
モノ言えぬ政治で  
いいのでしょうか

参院選挙まであと1カ月余となった5月14日。日本共産党演説会が東京都体育館で開かれ、アメリカ訪問から帰ったばかりの志位さんが訪米活動での成果を報告。会場がどよめいた。会場が一つになって、参院選挙勝利めざしてがんばろうとの熱気に包まれました。

## 五日市後援会が5月24日

小雨煙る秩父路で「困民党」の歴史を訪ねて来ました

「五日市憲法案草案が起草されて、眠りについたそのすぐ後に秩父や八王子で起きた困民党の闘い。なぜ五日市はこの運動に連動しなかったのか……この謎解きに秩父を訪ねることは、五日市後援会

の永年の念願だった。

案内して頂いた困民党隊員の孫にあたる新井健二郎さん写真1185才の熱い語りと凛とした佇まいに当時の秩父農民の土性骨を見た気がする。



山柳  
市議会の市長登弁意味不明  
多党化で二大政党宙に飛び  
民主党一年経ったる自民党  
決断は我慢しろと県民に

蕎麦湯 蕎麦湯  
松籟坊 松籟坊



小雨の中困民党記念碑前で説明を聞く参加者たち

## 読者のひろば 投稿

### 「石綿」判決に勝訴

石綿被害「国に責任」大阪地裁。当然の明報に心が和んだ。ところが「主張が認められず残念」と厚労省。「周辺住民の二人については勝訴した、違法性はない」と環境省。一体どっちを向いている言葉だ。苦しんでいる人達によく言えたものだ。国は計り知れない被害を知りながら平成十六年まで使用禁止もせず輸入をし続けていた、というから言語道断である。歴代公室裁判しかり、被害者を敵視し続けている企業と企業にもの言えない政府。事の事実を見ようとしないあなた達は最高学府で何を学んだのか問いたたい。しかも被害者に辛苦を与えて最高の給与税金を得ているのである。人の命、そして憲法を何と心得ているのか答えて欲しい。控訴しないで欲しい。国家の犯罪と被害者をこれ以上増やささないで!! 小野

★投稿歓迎1100字前後、エッセイや「意見等」なんでも。

絵手紙/瀬川和子さん・牛沼在住



## 6月12日(土)の「いのちの山河」上映会で

上映前のステージで  
佐藤真子さんが  
主題歌「いのちの山河」  
を歌います

再上映会を  
成功させましょう!

\*前号(5月16日付け)一面の「マンハッタンに響く……」の記事の中であきる野市からもって行った署名が4048人とあるのは間違いで4408人が正しい数字でした。

## 歴史探訪

第113回

## 地名考・養沢②



秋川の支流である養沢川と北上する養沢道を挟み、東西が広大な山岳地帯である大字・養沢の語源は巖沢(いわさざわ)の転訛とされています。巖は大きい岩、即ち岩石。沢は辞典では「水が溜まって水草が生えている所」とありますので、川に沿った湿地帯に水草が生え、周囲の山岳には大きな岩石が見える険しい地帯であった様子が想像できます。伝説として「新編武蔵風土記稿」では(木崎詳略)「この場所は古代、日本武尊が東夷征伐に來た時、御岳山に陣營を張ったが、部下が水を渴望したためこの山間の水を飲ませ疲勞を養った。この事から養沢の地名が起ったと伝えている。しかしはなはだ疑わしい説である」と書かれています。更に「風土記稿」には「地形の四方が山嶺であり住むには良くない土地である。日の出は遅く日没は早い。冬の日の短い時期では太陽の見えない家もある」とあります。(続く)

草花・木崎秀治

## 俳句

山風や呵形の口の春の闇 (淑子)  
境内に枝垂れし大樹花は葉に (かほる)  
とうとうと流るる滝や山の風 (静子)  
踏みこみし仁王の足や花は葉に (るり子)  
裏山の崖一面に仏の座 (勝代)  
 (照代) 祭笛戦火に会ひし獅子頭 (秀治)

(季語)「花は葉に」桜の花が散り始めた頃から、緑の葉が生長してきます。葉桜に足を止め見る人はいませんが、涼しい木陰をつくり出します。「葉桜やきこえて何の応援歌(天波)」

濡り風午後は穀雨となる予報 (かほる)  
 空襲の地獄くぐりし寺の春 (富)  
 大和路や女人高野のしゃくなげ寺 (和恵)  
 旅人の合掌長し遅桜 (つや)  
 祭笛戦火に会ひし獅子頭 (秀治)